

長浜まちづくり株式会社

長浜まちづくり株式会社

1 法人基本情報（令和8年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町7番5号		
代表者	代表取締役 大塚敬一郎	設立年月日	平成21年8月10日
電話番号	0749-65-3935	FAX番号	0749-65-3940
ホームページアドレス	https://nagahama36.com/		
設立目的	中心市街地エリア内におけるタウンマネジメントに関する事業を営むことを目的とする。		
資本金	53,000千円	市出資額	16,000千円
所管課	産業観光部 商工振興課	市出資割合	30.2%

2 役職員の状況（令和8年3月31日現在）（人）

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	1	0	0	0
	非常勤	7	3	10	0	0	3	7
	計	8	3	11	1	0	3	7
職員	正規職員			2	2	0	0	0
	臨時職員			0	0	0	0	0
	パート職員等			1	1	0	0	0
	計			3	3	0	0	0

3 主な事業内容（令和7年度）

① BIWAKO PICNICBASEの運営
・フリー라운ジの多目的な活用、サテライトオフィスの運営
② 湖の辺のまち長浜未来ビジョンの推進
・長浜デザイン会議・米川よろず会議の企画運営による年齢や立場を超えた交流と連携によるまちづくり
③ 新たなエリアマネジメント体制への貢献
・特定空き店舗再生プログラムモデル事業の実施・面的空き町家再生事業の推進
④ 地域魅力のプロモーション
・長浜市、米原市、高島市のローカルコンテンツのPR事業の実施（大阪・名古屋）
⑤ 不動産活用事業
・北国街道安藤家、東邸、野坂邸、中央駐車場

4 財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目	令和6年3月31日現在	令和7年3月31日現在	令和8年3月31日現在
資産	44,734	45,571	49,183
流動資産	32,988	36,001	41,258
固定資産	11,746	9,570	7,925
繰延資産	0	0	0
負債	4,696	3,177	3,154
（うち有利子負債）	(0)	(0)	(0)
流動負債	4,696	3,177	3,154
固定負債	0	0	0
純資産	40,038	42,394	46,029
資本金	53,000	53,000	53,000
利益剰余金	▲ 12,962	▲ 10,606	▲ 6,971

(2) 損益計算書

(千円)

項目	令和5年度 (R5. 4. 1-R6. 3. 31)	令和6年度 (R6. 4. 1-R7. 3. 31)	令和7年度 (R7. 4. 1-R8. 3. 31)
営業収益 (売上高)	41,147	37,276	40,656
営業費用	45,751	34,923	37,094
売上原価	7,451	1,908	6,047
販売費・一般管理費	38,299	33,015	31,047
営業利益	▲ 4,604	2,354	3,561
営業外収益	244	91	260
営業外費用	14	0	0
経常利益	▲ 4,373	2,444	3,821
特別利益	0	97	0
特別損失	2,827	0	0
税引前当期利益	▲ 7,200	2,541	3,821
法人税等	186	186	186
当期純利益	▲ 7,385	2,356	3,636

5 市の関与の状況

(1) 公的支援 (フロー)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		R5年度	R6年度	R7年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助	0	0	0	
	事業補助	0	0	0	
② 利子補給金		0	0	0	
③ 税の減免額		0	0	0	
④ その他 ()		0	0	0	
小計		0	0	0	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計		0	0	0	—
合計		0	0	0	—

(参考) 委託料	20,744	15,885	9,700	湖の辺まち長浜未来ビジョンの推進 米川活用促進トライアル、遊休不動産活用 コーディネート、空き店舗等流動化促進 コーディネート
----------	--------	--------	-------	--

(2) 公的支援 (ストック)

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		R5年度	R6年度	R7年度	
① 損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
② 貸付金残高		0	0	0	
③ 出資金		16,000	16,000	16,000	市保有株式(32株)
小計		16,000	16,000	16,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A: 経営努力を行いつつ事業は継続 B: 事業内容の見直し 等による積極的な経営改善が必要 C: 深刻な経営難の状況 にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	湖の辺のまち長浜未来ビジョンに基づき、まちなかの様々な資源(米 川・空き店舗等)を有効活用した「まちづくり」と多様な主体の挑戦を 支援する「担い手づくり」の両輪で中心市街地活性化を図っている。	

7 その他の特記事項

8 事業計画（令和8年度）

令和8年度 長浜まちづくり株式会社 事業計画

1) 拠点施設運営強化

●アイデアとエネルギーの集まる拠点として運営しているBIWAKO PICNICBASEについて、利用者満足度の向上によって更なる交流の活性化と増収を図る

2) 地域魅力のプロモーション

●BIWAKO PICNICBASEを活用し、ローカルコンテンツのPR事業を実施

●研修プログラム・教育旅行等の受け入れ機会拡大への推進

3) 新たなエリアマネジメント体制の構築

●「空き町家活用エリアビジョン」の実行

令和8年度 長浜まちづくり株式会社 予算概要(単位：千円)

収入区分	内容	見込額
土地・建物利活用促進	駐車場収入、賃貸収入等	34,977
地域コンテンツ創造	施設運営収入、受託事業収入	

事業区分	事業内容	事業費
土地・建物利活用促進	駐車場、賃貸物件 維持管理・運営費	33,220
地域コンテンツ創造	施設運営経費、受託事業経費	

収支差額 1,757 千円